

# ふれあいポケット にしごわらまぐき

題字

牟礼東小学校1年

2017  
1/31  
No.130

## HUREAI POKETTO



### 「災害に強いまちづくりを進めるために」 ～ 防災学習会が開かれました ～

婦人会初の取り組みとなる『防災学習会』が平成28年12月12日（月）に元気の館で開催されました。

合計6時間に及んだ今回の学習会は、全国地域婦人団体連絡協議会の助成事業を活用し、救急員連絡会をはじめ様々な団体に協力をいただきながら、企画から運営まで全て婦人会が中心となって実施されました。

50名を超える参加者は、メモを取りながら防災の知識を深めていました。

※詳しくは、3ページをご覧ください。

### ●●●主な記事●●●

- P 2 ボランティア市民活動コーナー
- P 3 //
- いきいきサロン全員集合
- P 4 2月社協予定表  
介護予防・生活支援サポーター  
養成講座が開かれます
- P 5 自然育児のススメ  
いいつなの福祉事業所紹介
- P 6 まちがいさがしクイズ  
新 ささらばさら(4コママンガ)  
りんごのつぶやき



映像を通して人と人がつながる住民ディレクター養成講座を下記のとおり開催します。子ども達、地域の伝統、親しい友人、初めて出会った人など、様々な地域のあふれる魅力を映像に残して発信しよう！講座は全2回講座です。皆様のご参加お待ちしております。

【※要申込み】

- ◆日 時 〈第1部〉平成29年2月26日(日)午前10時30分～午後1時30分  
 〈第2部〉平成29年3月12日(日)午前10時30分～午後1時30分
- ◆会 場 〈第1部〉飯網町民会館 2階 視聴覚室(飯網町大字牟礼1989)  
 〈第2部〉りんごパークセンター 2階 会議室(飯網町大字芋川161)
- ◆内 容 〈第1部〉【住民ディレクターって何?!/活動紹介/インタビューの実践/撮影にも挑戦】  
 〈第2部〉【情報を引き出す/撮影のポイントを学ぶ/魅力の発信】
- ◆持ち物 デジタルカメラ又はスマートフォンなどの撮影機器
- ◆講 師 まちの放送局ディレクターズクラブ
- ◆申込み 参加を希望される方は、①氏名、②電話番号、③撮影機器の種類(デジカメ、スマートフォンなど)を下記にご連絡ください。
- ◆連絡先 飯網町社会福祉協議会(飯網町ボランティアセンター) 担当:内山  
 電話:253-1001 FAX:253-1002 [メール:vol@ii-shakyo.or.jp](mailto:vol@ii-shakyo.or.jp)
- ◆主 催 飯網町社会福祉協議会/飯網町ボランティアセンター
- ◆協 力 飯網町ボランティア連絡会



ボランティア活動を通じた「つながりづくり」の一環として、下記のとおりボランティアのつどいを開催します。ボランティアによる活動発表や展示のほか、様々な体験など盛りだくさんの内容を予定しています。参加は無料でどなたでもご参加いただけます。お気軽に会場にお越しください。

- ◆日 時 平成29年2月26日(日)午前11時～午後2時30分まで
- ◆会 場 元気の館つどいの部屋(飯網町牟礼1989)
- ◆内 容 ボランティア活動体験/ボランティア活動展示/被災地支援  
 絵手紙体験など
- ◆備 考 詳細は下記にご連絡をお願いします。
- ◆問合せ 飯網町ボランティアセンター 電話:253-1001
- ◆主 催 飯網町ボランティア連絡会



## 婦人会防災学習会開催

防災学習会では、町職員から『地域で災害に備える』ために自助と共助の大切さを教えていただきました。大規模災害が発生した際、地域での支え合いや自分の身を守るための準備などが重要です。家具等の固定や非常持ち出し袋の準備をするなど自助の取り組みが紹介されました。

その他、日本赤十字社長野県支部講師から「赤十字奉仕団による防災活動の事例」が紹介され、長野LPガス協会の講師から「火災予防のための火の取り扱い方法や注意点」についてお話いただきました。長時間に及び内容にも終始、参加者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。

また、お昼には、「コンビニの食品を使い、衛生面に気を付けた提供方法などの「非常に使える技術」が紹介されたほか、実際に参加者が持ち寄ったお椀一杯の野菜を使った汁物が作られました。

参加者からは「日頃の備えの必要性が分かった」「今まで知らなかったことを知る良い機会になった」といった感想の他、「家具の転倒防止など、必要と感じながらも実践できていなかったことに気づくきっかけになった」などの感想をいただきました。



▲おにぎりを作っている様子です。栄養満点の汁物と合わせて、身も心もポッカポカに！

## いきいきサロン、全員集合!!

地域の公会堂などを利用して、健康体操や創作活動、レクリエーションなどの活動を通して仲間づくりや地域交流を行う「いきいきサロン」。その普及と活性化を目的として「いきいきサロン全員集合」を開催いたします。

今回は、事務局長・沖弘宣による講話「心と身体の健康長寿を目指して」サロンを10倍楽しむ5つの秘訣」と、

戸田裕美先生（信濃町社会福祉協議会職員）による「笑い体操」をご指導いただきます。

どなたでも参加いただけますので奮ってご参加ください。

送迎あります！  
お問い合わせください！  
電話：253-1001



期 日：3月16日（木）  
場 所：むれ温泉 天狗の館  
参加費：1,000円

※昼食・入館料・保険代を含む  
持ち物：手ぬぐい（入浴用）  
定 員：100名

※3月10日（金）までに、飯綱町ボランティアセンター【電話：253-1001 ※土日祝日は休業】までお申込みください。

### 日 程

10：00 開場・受付  
10：20 開会・挨拶  
10：30 沖弘宣による講話  
12：00 昼食（入浴・休憩）  
14：00 戸田先生の講座  
16：00 閉会

※途中、入浴・休憩の時間があります

# 飯綱町社会福祉協議会 予定表【平成29年2月】

月	日	曜日	内容	月	日	曜日	内容
2	5	日	が あ た く 塾 ～ け つ そ り 大 会 ～	2	11	土	婚 活 パ ー テ ィ ー
	7	火	救 急 員 養 成 講 習 会		17	金	オ レ ン ジ カ フ ェ 研 修 会
	9	木		20	月	オ レ ン ジ カ フ ェ	
	12	日		22	水	介 護 予 防 ・ 生 活 支 援 サ ポ ー タ ー 養 成 講 座	
	14	火		23	木	わ ら び 会 ～ 患 方 巻 き & 豆 ま き ～	
	18	土		26	日	住 民 テ ィ レ ク タ ー 養 成 講 座 ボ ラ ン テ ィ ア の つ ど い	

## 介護予防 生活支援 サポーター養成講座が開かれます

今年4月から、飯綱町でも介護予防・日常生活支援総合事業（以下「新しい総合事業」といいます。）が始まります。

これまで、要支援者の方への訪問介護や通所介護のサービスは、全国一律の基準により提供してきましたが、新しい総合事業では、多様な生活支援のニーズに地域全体で応えていくため、これまでと同様のサービスに加え、住民ボランティアや自治会など多様な担い手による新しいサービスが提供できるようになります。

本研修は、新しい総合事業でサービスを提供する個人・団体に受講が義務づけられている町が指定する研修（※飯綱町介護予防・生活支援サービス従事者研修）です。

※通所型サービスは提供団体から1名以上、訪問型サービスは提供者全員の受講が必要となります。ただし、介護福祉士や介護職員初任者研修修了者など所定の資格取得者は受講が免除されます。

介護予防・生活支援  
サポーター養成講座の詳細

●日時  
平成29年2月22日（水）  
9時～12時

●申込締切：2月15日（水）

●場所：元気の館 つどいの部屋

●参加費：無料

●内容

●9時～10時  
・新しい総合事業について

●10時～11時  
・飯綱町の福祉の現状について

●11時～12時  
・飯綱町版総合事業について  
（制度の仕組み、登録等手続き、緊急時の対応など）

●11時～12時  
・信頼関係をつくるコミュニケーション

・活動の心得について

●申込み・問合せ

飯綱町ボランティアセンター

電話：253-10001



## 《自然育児》のススメ〜子どもへの言葉①〜

思いつきで始めたことで

すし、特におススメな訳ではありませんが、我が家では、大人も子供もなるべく丁寧語で話すようにしています。

そして、「おはようございます」「お願いします」「ありがとうございます」「ごめんなさい」などのように、語尾を省略しないよう心掛けています。

これは元々「言葉遣いを大切に思っていた」からに過ぎないのですが、子供の育ちを振り返って見ると、「丁寧な言葉」はとても役に立っていたと感じています。

まず、丁寧語は自分の行動を客観的に慮(おもんばかる)ことが出来ます。例えば「おはよう」と「おはようございます」を言い比べてみてください。私的な言葉から公的な言葉に変わる…つまり、自分の行動を端から見ることに繋がります。

又、場合によっては、自分の感情から距離を置くことも出来ます。例えば「ごめんなさい」はより感情的になり過ぎず、もめ事の予防や早い解決になると思っています。

他人行儀になってしまいそうなの「丁寧語」ではありませんが…。

by 唯〇母

自然育児のススメでは、現在テーマを募集しています。子育てについて悩んでいることや不思議に思っていること、聞いたことなどがございましたら、まちがいさがしクイズの感想欄または、左記までご連絡ください。一言だけでも結構ですよ。よろしくお願いいたします。

電話：253-8456

FAX：253-2607

Eメール：

ishakyo@ii-shakyo.or.jp

## 飯綱町の事業所紹介

《社協以外の事業所を紹介します》

SUN



のあれこれ

SUNには、高齢で一人暮らしをしている利用者さんが数名おります。SUNに通所する平日はいいのですが、土日や祝日、お正月休みなどの連休は一人で過ごす時間が多く、塞ぎ込みがちです。ですが、そんなご本人を陰でさりげなく支えてくださる方がいます。

ご親戚から煮物をいただいたり、社協のヘルパーが訪問したり、ボランティアの方々におせち料理を作っていたり…。ご本人も「ありがたいな。良い正月を迎えられた」と話していました。一人では心細い生活も、地域の支えがあれば何とか暮らしていけます。改めて、地域との絆が大切だという事に気付きました。

NPO法人SUN

電話：253-0133



## 第128回 まちがいさがしクイズ解答

答え

- ① 天狗の右手のポーズ
- ② 天狗の左手に持っているもの
- ③ 天狗の腰の帯の結び方

大川 衿奈 様 / 和田 優星 様 / 清水 一子 様  
清水 忠治 様 / 高橋 陽子 様

上記の皆様が当選されました。おめでとうございます。当選された方の景品につきましては、飯綱カード協同組合からのご協力をいただいております。

# Q まちがいさがしクイズ

—第129回— 今月も「まちがいさがしクイズ」に挑戦  
正解者の中から5名様に素敵な景品をプレゼント!



※第128回まちがいさがしクイズの答えと当選者の発表は前ページに掲載してあります。

**ハガキ表**

52 389-1201

飯綱町芋川181  
飯綱町社会福祉協議会  
「まちがいさがし」

**ハガキ裏**

- ・答え
- ・住所
- ・名前
- ・電話番号
- ・今月号の感想、自然育児のススメでとりあげてほしいテーマなどについて

左右の絵を見比べて3つの間違いの答えがわかった方は、左記の要領で記入の上、ご応募ください。社協ホームページクイズ応募フォーム又は社協来所による応募も受け付けております。(町内在住の方に限り) 締切りは、2月15日(水)です。【消印有効】多くの皆様のご応募お待ちしております。

**寄付**

仲俣 孝志様	お米 100 kg
匿名 様	お米 35 kg
大川 洋二様	50,000円
匿名 様	30,000円
匿名 様	10,000円

地域福祉の推進に活用させていただきます。ありがとうございます。



**りんごのつぶやき**

もう何年も前、会社のみんなで東京の築地へ寿司を食べに行ったことがあった。旨い魚はやっぱり築地だろう、ということではあるが、長野から出かけて行った。その築地市場が去年で閉鎖し、豊洲新市場へ移転するはずだったのに、一連のゴタゴタで未だに移転出来ずにいるのは既にご承知のとおり。連日小池知事とともにテレビで取り上げられ、全国ニュースとして取り扱われている。

お正月の箱根伝は元々は(というか、今でもそうだが)地方大会であるのだが、今や全国大会のような勢いだ。八ツ山橋とか蒲田の踏切とか六郷橋とか、東京の人でないあまり知らないような地名を何度も連呼するので、田舎の人間がいつの間にか東京の地名に詳しくなる。

東京でもひと冬に何回かは雪が積もることもある。すると必ずニュースとなり、その中継で映るのが新宿駅南口、そして〇〇線の電車が運休したとか遅れるとか、滑って転んで何人怪我したとか、そんなニュースを延々と流している。

これらはいずれも東京のローカルな出来事、だからテレビもローカルニュースで扱うべき内容のはず、それが何故か全国ニュースとなる。もし長野県内で同じような出来事があったとしても、例えば市場の開設とか、長野県縦断駅伝とか、松本駅前の大雪とか、そんなニュースは決して全国ニュースにはならない。同様な出来事がなぜ東京で起こると全国ニュースになるのだろうか?と、昨年ある講演会で姜尚中先生が冷やかに話していた。皆様はどう思いますか?